

令和7年度 文化を活用した地域交流創出事業募集にかかる質問および回答（令和7年6月6日時点）

受付日	区分	項目	質問事項（簡潔・具体的に記載）	回答
5月19日	募集要項	I 補助事業の内容 4 補助の対象となる事業	昨年度までの補助制度（「滋賀をみんなの美術館に」プロジェクト補助金等）で3回採択された事業も対象となるのか。	新規補助金であり対象となります。
5月19日	募集要項	I 補助事業の内容 4 補助の対象となる事業	県立美術館や文化ゾーンでの事業実施は必須ではないという理解でよいか。その場合、美術館等で開催する場合は既定の使用料が必要となるのか。	いずれもお見込みのとおりです。（後段は既定の使用料が必要となります。）
5月28日	応募申込書	チェックシート	「3. 「別紙1」について」の「②「①事業内容」及び「⑦採択要件」の項目に正しくチェックされてされていますか。」は何を指すのでしょうか？	当該チェック項目は不要です。項目削除の訂正をさせていただきます。（5/30修正）
6月3日	募集要項	I 補助事業の内容 4 補助の対象となる事業	展示物（作品）の販売を行う事業は補助の対象となるか。	「専ら営利を目的とする」事業は対象外となります。営利性は提案書から判断しますが、例えば、補助金がなくても販売収入だけで事業が成立する可能性がある場合は対象外とします。
6月4日	応募申込書	別紙1 チェックシート	申請書類に加えて、事業をより詳細に説明するためのポンチ絵を併せて提出することは可能でしょうか。	別紙1については、チェックシートでA4用紙2ページ以内としており、その範囲で図等を掲載いただくことは差し支えありません。
6月4日	募集要項	II 応募内容の審査 2 審査後の手続き	補助事業の採択時期はいつごろでしょうか。	令和7年8月頃を見込んでいます。
6月4日	募集要項	I 補助事業の内容 6 補助対象経費	琵琶湖の美を参加者に満喫していただく湖上クルージング体験を参加者に提供するための経費を申請することは可能でしょうか。	単に乗船券を購入して利用者に提供する場合や、クルーズ旅行の目的や成果が本事業の趣旨から乖離すると判断した場合は補助対象外とします。なお、事業内容に旅行が含まれる場合は、旅行業法を遵守するようにしてください。